



2018年10月11日

報道関係者各位

慶應義塾大学

IDEO 社 CEO ティム・ブラウン氏に慶應義塾大学名誉博士の称号を授与

慶應義塾大学は、ティム・ブラウン (Tim Brown) 氏に対し、産業界および公共セクターにおけるイノベーション創出のためのデザイン思考の発展に貢献されたこと、またクリエイティブな視点でイノベーションを目指す若手の人材育成に尽力されたことを高く評価し、慶應義塾大学名誉博士の称号を授与することになりました。11月1日(木)に名誉博士称号授与式、11月2日(金)のKMDフォーラム2018にて基調講演を開催いたしますので、ぜひご取材のほど、よろしくお願いたします。

1. 名誉博士称号授与式について

日時：11月1日(木) 14:00~14:40 (13:50までにご入場ください)
会場：三田演説館 (慶應義塾大学 三田キャンパス 東京都港区三田 2-15-45)
言語：英語 (通訳なし)

2. KMDフォーラム2018での基調講演について

日時：11月2日(金) 10:00~12:00
会場：協生館 藤原洋記念ホール (慶應義塾大学 日吉キャンパス 横浜市港北区日吉 4-1-1)
言語：英語 (日本語への同時通訳あり)

3. ティム・ブラウン(Tim Brown)氏について

ティム・ブラウン氏は、デザイナーであり、デザイン思考(design thinking)の権威でもあります。同氏は、1996年にD&AD Silver Design賞をプロダクトデザイン部門で受賞、2011年にはHRH Prince Philip Designer Prizeにノミネートされるなどデザイナーとして高い評価を得ています。また、デザイン思考の伝道師として知られる同氏は、世界で最もイノベティブな20社の1社として知られているデザイン戦略コンサルティング会社IDEO社をCEOとして2000年から率いています。2009年に長年の実務経験を著書『デザイン思考が世界を変える』(原題“Change by Design: How Design Thinking Transforms Organizations and Inspire Innovation”)にまとめ、デザイン思考をより広く普及・浸透させることに大きく貢献しました。World Economic Forumでは、Center for the Fourth Industrial Revolutionのアドバイザリーボードメンバーであり、毎年ダボス会議ではビジョンリーダーとして貢献しています。また、Mayo Clinic Center for Innovation アドバイザリーボード、California College of the Arts 理事の役職を担っているほか、Northumbria University School of Designの訪問教授、Imperial College Business Schoolの非常勤教授でもあります。本塾とIDEO社は、デザイン思考に関するワークショップの実施、グローバルイノベーションデザインプログラム(Global Innovation Design Program)の運営を通じ、強固な関係を築いており、ティム・ブラウン氏はその関係の構築や持続において中心的な役割を果たしています。

※ご取材の際には、メールに以下の必要事項を明記の上、【10月30日(火)まで】にお申し込みください。

- ・宛先：m-pr@adst.keio.ac.jp (慶應義塾広報室宛)
- ・貴社名 ・貴部署名 ・担当者名 ・合計人数 ・電話番号
- ・カメラ取材の有無 (スチル・ムービー)

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部、国際部等に送信しております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室(並木) TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640

Email: m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>